



小暑 ～温風至る～

長雨、大雨がちょっと一段落し、今日は晴れ間が見えるようになりました。今週で7月の前半が終わり、来週末からは早くも夏休みとなります。様々な行事をこなしながら慌ただしく前学期前半が終わろうとしています。中学3年生にとっては最後の大会となる中体連総合大会も始まりました。

地区中体連ソフトテニス競技 みゆき公園テニスコートで躍動！

7月2日（日）、大野原中学校女子ソフトテニス部は、団体戦に臨みました。部員が5名のため、2ペアしかできず、3ペアで競う団体戦は、3番手が負けになります。そのため、団体戦勝利のためには、1番手と2番手が共に勝つことが、次のラウンドに進むための絶対条件となります。

そのような状況で予選リーグは西部中学校、嬉野中学校と対戦しました。初戦の西部中学校戦は、2番手がファイナルゲームまで持ち込む大健闘の末、敗れました。

2戦目の嬉野中学校戦。緊張もほぐれて1番手は快勝。2番手は、先行されながらもゲームカウント3-2と逆転。第6ゲームを取られて、ファイナルゲームへ。ここで惜しくも敗れ、準決勝進出はなりません。敗れはしたものの、随所に素晴らしいプレーが見られ、良く健闘しました。応援にかけつけた人たちに感動を与える試合内容でした。

また、久しぶりの団体戦出場とあって、たくさんの方に会場に足を運んでいただき、他校に負けない、素晴らしい雰囲気ですべてを送っていただきました。ありがとうございました。

後日、小学生に感想を聞いてみると「すごかった!」「球が速かった!」など、興奮気味に話してくれました。今後の練習に対するモチベーションも高まったようでした。

なお、雨のため延期された個人戦は、7月15日（土）に鹿島市北公園コートで行われます。

[\(応援に夢中でだれも写真を撮っていませんでした。すみません。個人戦に掲載します\)](#)

地区中体連卓球競技 嬉野市中央体育館（U-SPO）で快挙！

7月8日（土）、大野原中学校男子卓球部は、4人で団体戦に臨みました。1・2番手はシングルス、3番手はダブルス、4・5番手はシングルスで戦います。団体戦では、必ずダブルスを作らなければなりません。そうすると3番手のダブルスと4・5番手のシングルスでの出場となります。1・2番手は、負けたこととなります。

それでも、果敢に攻める卓球見せ、嬉野中には負けたものの見事3勝1敗で2位となり、県大会出場を決めました。実は、前週の女子ソフトテニス部の試合を応援に来ていた卓球部員たちは、2ペアで臨んで健闘した団体戦の試合ぶりを見て、自分たちも頑張ろうと気持ちを上げていました。そういう連帯感が好結果につながったのかも知れません。卓球会場にも、たくさんの保護者の皆様や小学生の熱い声援が響いていました。

個人戦は、坂田翔真さんが圧倒的な強さを見せて優勝。池田魁利さんが、逆転に次ぐ逆転で粘り強く勝ち上がり見事2位。同校対決となって決勝リーグ最終戦では、果敢なレシーブ・スマッシュで会場を沸かせていました。白似田悠希さん、峯 漣心さんも3年生相手にゲームカウントで一時はリードを奪うなど素晴らしい試合ぶりでしたが、惜しくも決勝リーグ進出はなりません。

4人は、7月22日（土）から基山町で行われる県大会に出場します。



バイオリニスト竜馬さんによる「SYU RI NOUTA」CD 贈呈式

7月10日（月）お茶摘みの時に茶畑でバイオリンを弾いていただいた竜馬さんが来校され、「SYU RI NOUTA」のCDを贈呈していただきました。「SYURI NO UTA」は、沖縄にある首里城が火災にあった際にいち早く沖縄へ駆けつけ、復興のために作られた歌だそうです。このCDは1,000枚作られたそうで、その第1号として大野原で贈呈式を行う運びとなりました。

オープニングでは、大野原小中学校校歌をバイオリンで演奏していただきました。聴きなれたメロディーが奏でられると子どもたちは引き込まれるように聴き入っていました。

「SYURI NO UTA」は、歌詞カードを見ながら子どもたちも一緒に歌いました。とてもキーの高い曲で歌うのは難しかったですが、バイオリンの音色に合わせて歌っていました。

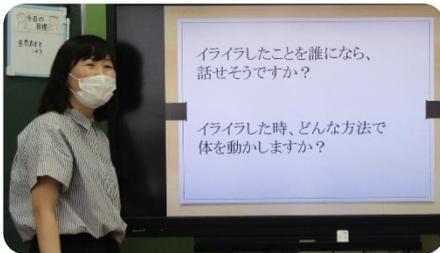
竜馬さんは、「2026年に首里城が完成するのに合わせて、みんなでこの歌を沖縄の人に届けられたらとても素晴らしいことだと思います。また、この歌は自分の故郷の良さを思い起こすための歌でもあるので、故郷を思いながら歌い続けてくれたら嬉しいです。」と語っておられました。

最後にみんなで意見交流をし、大野原のお茶をお渡しし、集合写真を撮って式を閉じました。



スクールカウンセラーによる心の授業 ～アンガーマネジメント～

7月7日（金）中学1・2年生を対象に、スクールカウンセラーの前川幸子先生に「心の授業」をしていただきました。テーマは「気持ちのコントロール」。怒りの感情を持つことは自然なことで



悪いことばかりじゃない。自分の身体や心に何かいやなことが起きていることを知らせているサインだと教えてもらいました。怒りの対処方法として、①怒りのピークは10秒以内。イラっとした時は、「大丈夫」「落ち着け」など自分が落ち着く言葉を心の中で唱えてクールダウンする。イラつく場面から離れる、などが有効。②怒りを吐き出そう！信頼できる人に話す。身体を動かすなどが有効。「怒り」は身体のカソリンのようなものなので、身体を動かすなどしてカソリンを燃やしてしまう。など学びました。

<お知らせ>

PTA救急救命研修&ミニバレー大会

○ 日 時 令和5年7月14日（金） 18:30～

○ 場 所 大野原小中学校体育館

○ 目 的 ① 夏休みのプール当番の際に、適切な対応ができるスキルを身に付ける。

② ミニバレーを通してPTA会員の親睦を深める。

○ 内 容 ① 消防署から講師をお招きし、AED及び人形を用いて救急救命実習

② 保護者2チーム、教職員1チームの3チームで対抗戦を行う。

皆さん ござって
ご参加ください！